

第17回 静岡チャレンジド・サッカーフェスティバル要項

【静岡県知的障害者サッカー選手権大会】

＜大会理念＞

- I サッカーを通して、スポーツの楽しさ・厳しさを体験することで、知的障害者の自立と社会参加の可能性を探る。
- II 大会を行うことで、知的障害者とそのスポーツ活動に対する社会一般の理解と認識を深めると共に、知的障害者のサッカー競技レベルの向上と普及をはかる。

大会名 第17回静岡チャレンジド・サッカーフェスティバル 【静岡県知的障害者サッカー選手権大会】

主催 一般財団法人 静岡県サッカー協会

主管 一般財団法人 静岡県サッカー協会チャレンジド委員会

後援 静岡県、静岡県教育委員会、財団法人 静岡県障害者スポーツ協会、
静岡県特別支援学校長会、静岡県手をつなぐ育成会、静岡県知的障害者福祉協会

特別協賛 公益法人 アサヒ健康振興協会、農業生産法人 アサヒ健幸ファーム
株式会社 ケネリック、農業特区特定認定法人 サピコーポレーション
株式会社 サンコルネット、聖隷クリストファー大学

聖隷クリストファー大学大学院博士前期課程（修士課程）・博士後期課程
聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校、聖隷クリストファー中・高等学校
聖隷クリストファー大学附属こども園、社会福祉法人 聖隷福祉事業団

協力 HMI つま恋リゾート 彩の郷／株式会社 旭ビジョン

大会期日 2019年5月26日（日）

大会会場 つま恋リゾート彩の郷グラウンド

参加資格 ①平成31年4月1日現在で満13歳以上の知的障害者で構成されているチーム。中学校、特別支援学校のクラブ、施設や作業所のチーム、地域クラブ等、チームの母体は問わない。

②選手・スタッフ共にスポーツ障害保険に加入していること。

③1チームの人数は、選手18名とする。

④大会本部が参加を認めるチーム

※本大会への参加を希望する方については、開閉会式、競技中において、大会本部より許可された報道関係者における新聞やテレビ放映のための写真撮影、VTR撮影等についてのことを了承した上で参加申し込みをお願いします。ただし、個人写真の使用、個人に対してのインタビュー等については、事前に承諾の確認を取ります。

運営方法 富士山カップ（一般、高校）、駿河カップ、浜名湖カップの4カップ戦を行う。各カップの参加基準ないが、富士山カップについては、2018年度（財）日本サッカー協会競技規則に沿って行うことができるチーム、駿河カップについては、ほぼ2018年度（財）日本サッカー協会競技規則に沿って行うことができるチーム、浜名湖カップについては、参加チーム同士の話し合いの上でルールの変更が可能なチームの参加が望ましい。